

平成21年度 全国公立学校教頭会 ブロック大会報告

I 大会名称 第29回東北地区小中学校教頭会研究大会青森大会

II 開催期日・場所 平成21年11月10日(火)・11日(水)
青森県青森市 ホテル青森, ホテルクラウンパレス

III 日程・大会の概要

1 日程

第1日目【11月10日(火)】

(1) 全体会(受付 12:00~)

○開会行事・基調提案 13:00~13:50

○記念講演 14:00~15:40

※分科会打合せ 16:00~16:30

第2日目【11月11日(水)】

(2) 分科会(受付 8:15~)

○グループ協議・指導 8:45~11:55

2 概要

- (1) 研究主題 「生きる力をはぐくむ 豊かな学校をめざして」
- (2) 主催 東北地区小中学校教頭会, 青森県小中学校教頭会
- (3) 共催 全国公立学校教頭会
- (4) 主管 青森市小学校教頭会, 青森市中学校教頭会
- (5) 後援 青森県教育委員会, 青森県市町村教育委員会連絡協議会, 青森市教育委員会, 青森県小学校長会, 青森県中学校長会, 青森市小学校長会, 青森市中学校長会, 青森県PTA連合会, 青森市PTA連合会
- (6) 開会行事 ①開会のことば ②国歌斉唱 ③あいさつ ④祝辞 ⑤来賓紹介
⑥研究基調提案 ⑦次期東北大会開催県代表あいさつ ⑧閉会のことば
- (7) 記念講演 演題 「太宰治とその文学の魅力」
講師 木下 巽 氏(青森県五所川原市教育委員会教育長)
木下氏は、教育の道を歩み、小学校の校長を最後に定年退職をした。「アンチ太宰」であったが、金木太宰会の会長に就任したことを契機に太宰治の研究に没頭し、太宰治の研究者として知られる。講演では太宰治の作品に流れる「やさしさ」「人間愛」について熱く語られ、教育に携わる我々に多くの示唆を与えてくださった。
- (8) 分科会 ①教育課程(A・B), ②子どもの発達, ③教育環境整備, ④組織・運営, ⑤教職員の専門性, ⑥副校長・教頭の職務の6つの課題について7分科会が設定されました。全ての分科会で、開催県1, ブロック1の計2本の提言が各20分間なされました。分科会毎にグループ討議が行われ、その後グループ発表での全体の交流、指導と続きました。



IV 大会に参加しての感想等

東北各県から参加した900名を超える会員を温かく迎える、真心のこもった大会運営であり、全体会、分科会の会場設営も素晴らしいものでした。

大会1日目は、開会行事・基調提案に引き続き、木下巽先生による講演がありました。太宰治の人間性とその作品の魅力について語られ、講師の先生の人柄と熱意があふれる講演でした。

大会2日目は、少人数のグループ協議による参加型の分科会が行われました。限られた時間ではありましたが、各分科会2本の提言、グループ協議、全体研究協議等活発な意見交流がなされました。研究主題に迫るための具体的な方策が出されるなどの成果が見られました。さらに、指導助言の先生方から、具体的で示唆に富むご指導をいただきました。

主催された青森県公立学校教頭会の先生方をはじめ、関係者のご尽力で、とても充実した素晴らしい大会でした。本当にありがとうございました。

